

葵トリオ



AKIMOTO Kosuke

OGAWA Kyoko

ITO Yu

©suntory hall

【第1夜】

【第2夜】

2020年1月7日(火)/1月8日(水)

開場18:30/開演19:00/入場料:会員4,000円/一般5,500円/学生3,000円(全席自由席)

【2夜通し券】10,000円(一般・全席自由席)/7,000円(会員・指定席あり)/5,000円(学生・全席自由席)★お年賀(オリジナルグッズ)付き

贅沢な2020年、
サロン初ニューイヤー・コンサート開催決定!!
日本が世界に誇る最高のトリオ、
“葵トリオ”を迎えて——

Program【第1夜】1月7日(火)

ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲第1番 変ホ長調 op. 1-1

クララ・シューマン:ピアノ三重奏曲ト短調 Op.17

ラヴェル:ピアノ三重奏曲 イ短調

Program【第2夜】1月8日(水)

ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲第1番 変ホ長調 op. 1-1

ブラームス:ピアノ三重奏曲第2番 ハ長調 op. 87

メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲第2番 op. 66

*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。



●ご予約・
お問い合わせ 株式会社
ILA(美竹清花さろん)

03-6452-6711(平日 9:00-18:00)、070-2168-8484(時間外可) Webサイト: <https://bit.ly/32WT7Ea>【第1夜】
<https://bit.ly/33VLjDP>【第2夜】

2020年1月7日(火)/1月8日(水)

開場18:30/開演19:00/入場料:会員4,000円(指定席あり)/一般5,500円/学生3,000円(全席自由席)

【2夜通し券】10,000円(一般・全席自由席)/7,000円(会員・指定席あり)/5,000円(学生・全席自由席)★全公演、お年賀(オリジナルグッズ)付き

世界最高峰トリオ=葵トリオが美竹サロン・ニューイヤーコンサートコンサートに登場

~どんな音楽の奇跡が待っているのか!期待の衝撃と感動の2日間~

葵トリオの日本での公演は希少価値が高く、チケットが一日で売り切れてしまうことが多く、大変に注目されています。そんな葵トリオが、同じ"葵"を象徴とする小さな美竹サロン(渋谷)に臨場し、2夜連続のニューイヤーコンサートが実現することになりました!

世界最難関コンクールの一つであるミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の第1位、室内楽分野では、ニューヨークを中心に44年間活躍した今や伝説の弦楽四重奏「東京クワレット」以来、48年ぶりの快挙を成し遂げたのが葵トリオです。この葵トリオが再び美竹サロンに登場します。しかもニューイヤーコンサートとして、2日間異なるプログラムで臨みます。

葵トリオは2016年に、小川響子さん(Vn)、伊東裕さん(Vc)、秋元孝介さん(Pf)の3人によって結成されました。(3人の名字の頭文字"AOI"から「葵トリオ」と命名。因みに美竹清花さろんの紋章は「双葉葵」です)

3人ともソリストとしても活躍しており、小川響子さんは2012年の東京音楽コンクールで第1位、現在、ベルリンフィル・カラヤン・アカデミーに在籍。伊東裕さんは2008年日本音楽コンクールで第1位。秋元孝介さんはロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクールで第2位に入賞と、錚々たる実績を挙げています。2014年から16年にかけてはサントリーホール室内楽アカデミーの3期生に選出されています。

葵トリオの奏でる音楽は、メンバー一人ひとりの演奏のすばらしさは当然、アンサンブルとしての美しさ、瑞々しさ、バランス、安定感ほまさに驚異的なレベルに達しています。完璧な演奏というのはこのような演奏のことなのだろうと、強い説得力で迫ってくるものがあります。また、若いメンバーですが、その滋味あふれる音色、響きからは、すでに巨匠クラスの貫禄、オーラを香り高く放っています。それぞれの才能と個性が最大限に輝きを増し、音楽で対話する—

—本物の"THEアンサンブル"と言えるでしょう。

葵トリオが美竹サロンのような小さなサロン会場で演奏することは極めて稀なことです。ヴァイオリンの胴体の中で演奏を体感することができるというバイロイト歌劇場をイメージして設計された小さなサロンである美竹サロンでは、広いホールでは決して味わえない圧倒的な臨場感をもって、全身の細胞で音楽を体験することができます。しかも今回のニューイヤー・コンサートは、世界最高の響き、演奏である葵トリオです。

プログラムは以下です。
・新年を迎えるのにふさわしいベートーヴェン、ピアノ三重奏曲 第1番 変ホ長調 op.1-1。
・ため息が出てしまうくらい美しく哀愁漂う旋律が魅力的な

クララ・シューマンのピアノ三重奏曲 短調 op.17。

・円熟の境地を味わえるブラームスのこれぞ"ドイツ・ロマン派"なピアノ三重奏曲 第2番 八長調 op.87。
・メンデルスゾーンの死の2年前に作曲され、壮大なドラマが描かれたピアノ三重奏曲 第2番 八短調 op.66。
・第1次世界大戦勃発時に描かれた、ラヴェルの研ぎ澄まされた感性が凝縮されたピアノ三重奏曲 イ短調。

2夜それぞれ特色のあるプログラムです。どちらも聴き逃さないという方が多いことが予想されますので、2日通し券(特別価格)もご用意しています。

さらに、新年初のニューイヤー・コンサート、そしてそんな特別なコンサートに最高峰のアンサンブル、葵トリオをお迎えすることを記念し、お年賀として美竹サロンオリジナルグッズもプレゼントさせていただきます。(美竹清花さろん)



小川 響子 (OGAWA Kyoko) violin

東京藝術大学、同大学院修士課程修了。東京音楽コンクール第1位、聴衆賞を受賞。東京フィルフォアシュペーラーを務めるなど、ソロ、室内楽、オーケストラなど様々な分野で活動している。現在カラヤン・アカデミーに在籍中。

(2019年3月4日現在)

秋元 孝介 (AKIMOTO Kosuke) piano

東京藝術大学、同大学院修士課程を修了、現在は博士課程に在籍中。第2回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール 第2位受賞。各地でのソロのほか、オーケストラとの共演や室内楽でも活動している。

(2019年3月4日現在)

伊東 裕 (ITO Yu) cello

東京藝術大学、同大学院修士課程を修了。ザルツブルク・モーツァルテウム大学でエンリコ・ブロンツィ氏に師事。日本音楽コンクール第1位受賞。ラルーチェ弦楽八重奏団、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

(2019年3月5日現在)



世界に羽ばたく才能あふれる
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
美竹清花さろんが追求する"本物の音楽"は、
演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
サロン・メンバーズ
追加募集中!



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 IL A (美竹清花さろん)
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
☎ 03-6452-6711 (平日 9:00-18:00)
070-2168-8484 (時間外可)
Fax 03(3409) 0188

